

一年たつて

(3)年(ノ)組(35)番

氏名(木村夏菜子)

あの恐い台風からもう一年がたちました。私の家は特に被害はありませんでしたが、台風が来た次の日に円山川の堤防から見た水びたしの豊岡を私は今だに忘れることができません。

私があの台風で一番強く思ったことは、人のあたたかさでした。私は学校が始まった次の日に復旧のボランティアに参加しました。その時に「服部」という方と出会いました。その方は愛知県から豊岡にボランティアに来て下さっていました。一年になって、今までお世話になった世の中に因返しがしたいと、何日も豊岡でボランティアをされていたそうです。私はなんて素晴らしい生き方なんだろうと思いました。私にも将来こんな生き方ができたらなと思ったのをよく覚えています。

あの台風23号から一年。日本や世界ではまたたくさん自然災害が起きました。私はこの一年それを他人事のように思いませんでした。テレビでは映されない人の苦労や悲しみもいっぱいあるんだろうと思いました。そして何より今こうして笑ってみんなで過ごせることが本当に幸だと思います。一年がたつて少し忘れかけていたこの幸せを今日のメモリアルデーを通して再確認できたと思います。今の幸せ、そしてたくさんの方々のあたたかさをこれからも忘れずに生きていきたいです。